



いずれはアヤメか、カキツバタ？  
みなさんも花を愛でる気持ちは  
あれども、名前が分からず、覚わ  
らず、知りたい気持ちは山々なれ  
ど、分からないままですよね。

一初 (いちはつ)



文目 (あやめ) 菖蒲 綾目



杜若 (かきつばた) 燕子花



花菖蒲 (はなしょうぶ)



黄菖蒲 (きしょうぶ)



著菫 (しゃが) 射干



### 文目(あやめ)科 学名 Iris ensata

Iris : アヤメ(アイリス、イリス)属

剣のように鋭い Iris(アイリス)は、ギリシャ語で「虹」の意味。

ゼウスの妻ヘラの侍女イリスは、ヘラから7色の首輪を与えられて「虹の女神」となったことから、そう言われる。

それぞれの花は、たいへん良く似ているが、水辺や湿地に生えているのは、カキツバタか、ハナショウブです。

そして、陸地に生えるのはアヤメ。

一初 イチハツ 乾いた土に生え4月頃から咲く。花卉の基部に毛があり、葉は幅広で短い。一番先に咲くので、その名前が付いた。アヤメに近い。

文目 アヤメ 乾いた土に生え5月頃咲き花卉基部は黄色で網目(縞)模様あり、「綾目」とも書く。葉は細長い。

杜若 カキツバタ 水中に生え5月頃咲く葉は幅広で長い。

黄菖蒲 キショウブ 湿地に生え5月頃咲く。黄色い花。

花菖蒲 ハナショウブ 湿地に生え6月に咲く。葉の表面中央に突起した筋あり。

著菫 シャガ 白い山野草、暗い森などに群生する可憐な花

花卉のつけ根を見ると、花びらのもとに網目状の模様があるのは、アヤメ、花びらのつけ根が白いのは、カキツバタと覚えましょう。黄色いものは、ハナショウブ、古来より美しいもの、優れたものの象徴として愛されてきました。日本人なら薔薇よりも、アヤメかカキツバタと言われたい。(笑)